

松山 琴音	臨床研究情報センター (TRI) の役割と活動	癌の臨床	52	617-623	2006
棟近 雅彦	業務プロセス・診療計画に出現する薬剤使用に関する臨床業務知識の構造化—PCAPS (患者状態適応型パス) 標準コンテンツ開発からの知見—	医薬品情報学			2008
	地域連携医療の質保証を目指す PCAPS 地域連携パス (糖尿病) の開発	治療	90 (3)	1062-1071	2008
	A 病院における QMS 導入・推進の困難モデル	品質	37, [4]	72-87	2007
	医療安全へのシステム工学アプローチ	安全医学	3(1)	19-23	2007
	尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証① ～個別ケア計画の現状とサービス提供の問題点～	月刊福祉	90 (1)	56～61	2007
	尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証②	月刊福祉	90 (2)	66～69	2007
	尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証③	月刊福祉	90 (3)	58～61	2007
	尊厳を支えるケアの確立に向けた質改善の実践	月刊福祉	90 (6)	74～77	2007
	サービスの質を保証するための個別ケア計画のあり方① (今月の Keyword: 過剰介護)	月刊福祉	90 (7)	74～77	2007
	サービスの質を保証するための個別ケア計画のあり方② (今月の Keyword: 予防)	月刊福祉	90 (8)	74～77	2007
	サービスの質を保証するための個別ケア計画のあり方③ (今月の Keyword: 認知症)	月刊福祉	90 (10)	76-79	2007
	尊厳を支えるケアの確立に向けた質改善の実践 業務標準を用いた実践① (今月の Keyword: 過剰介護)	月刊福祉	90 (11)	72-77	2007

山口 直人	胃がん診療ガイドラインの患者・ 家族向け情報提供について	日本臨床増刊号	66	663-668	2008
	データベースの整備－基礎研究・ 臨床研究, がんの本質にせまる	総合臨床	55	416-418	2006
	少数回数のPBL・チュートリアル の体験が卒業時および卒業後の臨床 能力へ及ぼした効果	医学教育	37	277-283	2006
	Cross-reactivity of influenza A (H3N2) hemagglutination-inhibition antibodies induced by an inactivated influenza vaccine	Vaccine	24	5966-5969	2006
	Childhood leukemia and magnetic fields in Japan: a case-control study of childhood leukemia and residential power-frequency magnetic fields in Japan	Int J Cancer	119(3)	643-50	2006

研究成果の刊行に関する一覧表レイアウト

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ
若尾 文彦	情報の集め方		別冊暮らし の手帖「が ん安心読 本」	暮らしの 手帖		2007	44-46
飯塚 悦功	医療の質安全保証を 実現する患者状態適 応型パス 事例集 2007 年版			日本規格 協会		2007	
平田 公一	サイトカインと生体 反応 新臨床外科学 第 4 版	川崎誠治, 佐野 俊二, 名川弘 一, 野口真三 郎, 平田公一編		医学書院	東京	2006	49-60
	癌転移成立機序 新臨 床外科学 第 4 版	川崎誠治, 佐野 俊二, 名川弘 一, 野口真三 郎, 平田公一編		医学書院	東京	2006	17-24
	これだけは知ってお きたい外科 Q&A—研修 医からの質問 528—					2006	263-271
	よくわかる乳癌のす べて	飯野佑一, 園尾 博司編	乳癌診療に おけるイン フォーム ド・コンセ ント—セカ ンドオピニ オン—				
棟近 雅彦	「JUSE-StatWorks に よる多変量解析入門」			日科技連 出版社		2007	
	「JUSE-Statworks に よる新 QC 七つ道具入 門」			日科技連 出版社		2007	
	「JUSE=Statworks に よる回帰分析入門」			日科技連 出版社		2007	

雑誌

発表 者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出 版 年

若尾文彦	がん対策情報センターによるがん情報サービスについて	治療	90	132-136	2008
	がん対策基本法に基づく医療連携	治療	90	721-726	2008
	国立がんセンターがん対策情報センター	CRITICAL EYS ON CLINICAL ONCOLOGY	26	11	2008
	がん診療ガイドラインの効果的な整備と活用について	癌の臨床	54	468-473	2008
	がん対策基本法に基づくがん診療	Medicina	45 (8)	1366-1369	2008
	がん対策基本法施行から1年を経て	Cancer Frontier	10	176-179	2008
	がん情報を利用しましょう～がん対策情報センターの取り組み～	診療と新薬	45	1025-1042	2008
	がん診療情報の発信について	癌の臨床	52	501-505	2006
	がん対策情報センター	クリニカルプラクティス	26	229-230	2007
	がん対策情報センターの機能と役割	最新医学	62	548-557	2007
	医療情報提供	からだの科学	253	207-211	2007
	国立がんセンターがん対策情報センターセンターがん対策情報センターの役割	Cancer Frontier	9	172-175	2007
	がんの実態把握とがん情報の発信	癌の臨床			印刷中
	メタオブジェクトプロトコルを使った時間属性を格納するためのオブジェクト指向データベース AllegroCache の機能拡張	第26回医療情報学連合大会論文集			

飯塚悦功	業務プロセス・診療計画に出現する薬剤使用に関する臨床業務知識の構造化ーPCAPS（患者状態適応型パス）標準コンテンツ開発からの知見ー	医薬品情報学			2008
	地域連携医療の質保証を目指すPCAPS 地域連携パス（糖尿病）の開発	治療	90 (3)	1062-1071	2008
	標準化の意義について考える	日本糖尿病教育・看護学会誌	11 (1)	67-74	2007
	A病院におけるQMS導入・推進の困難モデル	品質	37, [4]	72-87	2007
	医療安全へのシステム工学アプローチ	安全医学	3(1)	19-23	2007
	ADLに関するケア決定プロセスモデルの設計	品質	Vol. 38, No. 1		2008 発刊 予定
	ISO を楽しむ	標準化と品質管理	60(7)	9-15	2007
	SANDEN International (Singapore) のここを見る！	クオリティマネジメント	58(6)	64-65	2007
	尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証③	月刊福祉	7-Mar	58-61	2007
	競争優位のための質マネジメント	クオリティマネジメント	58(2)	60-66	2007
	療分野における ISO 9001 の有効性	medical forum CHUGAI	11(2)	2-6	2007
	変化の時代の品質保証	IE レビュー	48(1)	6-12	2007
	医療安全へのシステムアプローチ	Risk Management Times	Vol.6	1-4	2007
	臨床判断プロセスモデルの構築ー診断に至るまでの臨床判断プロセスの分析ー	日本品質管理学会第83回研究発表会研究発表要旨集	5月	91-94	2007

	全国標準を目指す総合医療電子システム (PCAPS) に必要なマスター開発方法の検討	日本品質管理学会第 83 回研究発表会研究発表要旨集	5 月	155-158	2007
	患者状態適応型パスによる臨床知識の構造化 - 検証調査を通じたユニットシート構造の特定と課題分析 -	日本品質管理学会第 83 回研究発表会研究発表要旨集	5 月	159-162	2007
	地域連携医療システムの構築 - ケース地域における試行的運用と評価 -	日本品質管理学会第 83 回研究発表会研究発表要旨集	5 月	171-174	2007
石川ベンジャミン光一	これからのがん急性期治療マネジメント	医療経営情報増刊号	180	18-21	2007
柴田大朗	Influences of age, sex, and LDL-C change on cardiovascular risk reduction with pravastatin treatment in elderly Japanese patients: A post hoc analysis of data from the Pravastatin Anti-atherosclerosis Trial in the Elderly (PATE)	Current Therapeutic Research	67(4)	241-256	2006
新海哲	Serum level of arginine-vasopressin influences the prognosis of extensive-disease small-cell lung cancer. J. Cancer Res.	Clin. Oncol.	133	519-524	2007
	Triple combination chemotherapy with cisplatin, docetaxel, and irinotecan for advanced non-small cell lung cancer: a phase I/II trial.	J. Thorac. Oncol.	2	44-50	2007
	Phase I study of irinotecan and amrubicin in patients with advanced non-small-cell lung cancer.	Anticancer Res.	23	2429-2434.	2005

	Advanced age is not correlated with either short-term or long-term postoperative results in lung cancer patients in good clinical condition.	Chest	128	1557-1563	2005
	Second primary cancer in survivors following concurrent chemoradiation for locally advanced non-small-cell lung cancer.	Br. J. Cancer		1-3	2006
	Clinical factors affecting acquired resistance to gefitinib in previously treated Japanese patients with advanced non-small cell lung cancer.	Cancer	107	1866-1872	2006
	Phase III study of docetaxel compared with vinorelbine in elderly patients with advanced non-small-cell lung cancer: results of the West Japan Thoracic Oncology Group trial (WJTOG 9904).	J. Clin. Oncol.	24	3657-3663	2006
	A phase I dose-escalation study of ZD6474 in Japanese patients with solid, malignant tumors	J. Thoracic Oncol.	1	1002-1009	2006
水流 聡子	業務プロセス・診療計画に出現する薬剤使用に関する臨床業務知識の構造化—PCAPS（患者状態適応型パス）標準コンテンツ開発からの知見—	医薬品情報学			2008
	地域連携医療の質保証を目指すPCAPS 地域連携パス（糖尿病）の開発	治療	90 (3)	1062-1071	2008
	医療の質安全保証のための「質マネジメントシステム（QMS）」の構築	看護	60 (2)	47-51	2008

小児看護における看護実践を記述する用語の構造と特徴	日本看護科学会誌	27(2)	61-70	2007
ADLに関するケア決定プロセスモデルの設計	品質	Vol. 38, No. 1		2008 発刊 予定
医療安全へのシステムアプローチ	Risk Management Times	Vol. 6	1-4	2007
臨床判断プロセスモデルの構築ー診断に至るまでの臨床判断プロセスの分析ー	日本品質管理学会第 83 回 研究発表会研究発表要旨 集	5 月	91-94	2007
栄養指導におけるアセスメント項目と記録の標準化に関する研究	日本品質管理学会第 37 回 年次大会研究発表会研究 発表要旨集	10 月	41-44	2007
診断における判断プロセスの質保証に向けたモデル設計	第 27 回日本医療情報学会		CD-ROM	2007
尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証① ～個別ケア計画の現状とサービス提供の問題点～	月刊福祉	90 (1)	56～61	2007
尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証②	月刊福祉	90 (2)	66～69	2007
尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証③	月刊福祉	90 (3)	58～61	2007
尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証④	月刊福祉	90 (5)	66～69	2007
尊厳を支えるケアの確立に向けた質改善の実践	月刊福祉	90 (6)	74～77	2007
サービスの質を保証するための個別ケア計画のあり方①（今月のKeyword：過剰介護）	月刊福祉	90 (7)	74～77	2007
サービスの質を保証するための個別ケア計画のあり方②（今月のKeyword：予防）	月刊福祉	90 (8)	74～77	2007
サービスの質を保証するための個別ケア計画のあり方③（今月のKeyword：認知症）	月刊福祉	90 (10)	76-79	2007

	尊厳を支えるケアの確立に向けた 質改善の実践 業務標準を用いた 実践①(今月の Keyword: 過剰介護)	月刊福祉	90 (11)	72-77	2007
	尊厳を支えるケアの確立に向けた 質改善の実践 業務標準を用いた 実践②(今月の Keyword: 予防)	月刊福祉	90 (11)	72-77	2007
	患者状態適応型パスと医療質経営	品質	36(2)	160-170	2006
	患者状態適応型パス(2)～医療の 質改善への貢献～	パス最前線	Vol.7	24-25	2006
	クリニカルパス作成講座 - 患者 状態適応型パス	ナース専科	Vol.26 No.4	pp82-87	2006
平田 公一	「癌診療ガイドライン」の基本的 理念と検証法	消化器外科	30	1823-1836	2007
	カレントトピックス 診療ガイド ラインをどう活用するか—医学・ 医療におけるガイドラインの活用 法と今日の当該領域の国策—	北海道外科雑誌	第53巻第1号	8-19	2008
	診療ガイドラインをどう活用する か 乳癌 外科療法を中心に	北海道外科雑誌	53巻1号	Page26-31	2008
	【各科領域における診療ガイド ラインの検証】 がん診療ガイドラ インの公開と今後の展望	癌の臨床	54巻6号	419-423	2008
	S-1の Pharmacokinetics	癌と化学療法	33(Supplement I)	27-35	2006
	急性重症膵炎の治療—診療ガイド ラインとオプション治療の紹介	日本医事新報	4725	69-75	2006
	日本消化器外科学会が進めてきた 専門医制度—超専門医 (subspecialist)の育成のために —	日外会誌	107(臨増)	8-10	2006
	DIFの特徴	コンセンサス癌治療	5(3)	162-164	2006

	術後生体反応に占める肝の役割. 消化器疾患 Ver.3 II. 肝・胆・膵	別冊・医学のあゆみ		182-188	2006
	急性膵炎手術	外科	68	1611-1618	2006
	急性膵炎の診断と治療. 一急性膵炎の診療ガイドライン	治療学	40(10)	1043-1050	2006
	癌ワクチン療法の概念と現状	Surgery Frontier	13(3)	231-233	2006
	EBMに基づく癌化学療法のために ①総論 1. 抗がん剤適正使用ガイドラインについて—その経緯・ガイドラインの役割—	Pharmacy Today	19(1)	21-26	2006
	Portal blood flow regulates volume recovery of the rat after partial hepatectomy: molecular evaluation.	Eur Surg Res			2006
	Assessment of nutritional status and prediction of postoperative liver function from serum apolipoprotein A-1 levels with hepatectomy.	World J Surg	30(10)	1886-91	2006
	Serum lipid and lipoprotein alterations represent recovery of liver function after hepatectomy	Liver Int	26(2)	203-10	2006
	Assessment of liver fibrosis by a noninvasive method of transient elastography and biochemical markers.	World J Gastroenterol	12(27)	4325-30	2006
	Assessment of nutritional status and prediction of postoperative liver function from serum apolipoprotein A-1 levels with hepatectomy.	World J Surg	30(10)	1886-91	2006

	The functional integrity of a normothermic perfusion system using artificial blood in pig liver.	J Surg Res	131(2)	189-98	2006
	Analysis of the changes pattern of serum apolipoprotein A-1 after hepatectomy	Hepato-Gastroenterology			2006
	In situ graft-trimming method using polyester vascular prosthesis for inferior vena cava reconstruction after hepatectomy.	Dig Surg	23(1-2)	115-8	2006
	Liver repopulation and long-term function of rat small hepatocyte transplantation as an alternative cell source for hepatocyte transplantation.	Liver Transpl	12(1)	78-87	2006
	JPN guidelines for the management of acute pancreatitis: cutting-edge information.	J Hepatobiliary Pancreat Surg	13	2-6	2006
	JPN guidelines for the management of acute pancreatitis: epidemiology, etiology, natural history, and outcome predictors in acute pancreatitis.	J Hepatobiliary Pancreat Surg	13	10-24	2006
	JPN guidelines for the management of acute pancreatitis: diagnostic criteria for acute pancreatitis.	J Hepatobiliary Pancreat Surg	13	42-47	2006
	Management strategy for acute pancreatitis in the JPN guidelines.	J Hepatobiliary Pancreat Surg	13	61-67	2006

松山 琴音	臨床研究情報センター (TRI) の役割と活動	癌の臨床	52	617-623	2006
棟近 雅彦	業務プロセス・診療計画に出現する薬剤使用に関する臨床業務知識の構造化—PCAPS (患者状態適応型パス) 標準コンテンツ開発からの知見—	医薬品情報学			2008
	地域連携医療の質保証を目指す PCAPS 地域連携パス (糖尿病) の開発	治療	90 (3)	1062-1071	2008
	A 病院における QMS 導入・推進の困難モデル	品質	37, [4]	72-87	2007
	医療安全へのシステム工学アプローチ	安全医学	3 (1)	19-23	2007
	尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証①～個別ケア計画の現状とサービス提供の問題点～	月刊福祉	90 (1)	56～61	2007
	尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証②	月刊福祉	90 (2)	66～69	2007
	尊厳を支える「個別ケア計画」の質保証③	月刊福祉	90 (3)	58～61	2007
	尊厳を支えるケアの確立に向けた質改善の実践	月刊福祉	90 (6)	74～77	2007
	サービスの質を保証するための個別ケア計画のあり方① (今月の Keyword: 過剰介護)	月刊福祉	90 (7)	74～77	2007
	サービスの質を保証するための個別ケア計画のあり方② (今月の Keyword: 予防)	月刊福祉	90 (8)	74～77	2007
	サービスの質を保証するための個別ケア計画のあり方③ (今月の Keyword: 認知症)	月刊福祉	90 (10)	76-79	2007
	尊厳を支えるケアの確立に向けた質改善の実践 業務標準を用いた実践① (今月の Keyword: 過剰介護)	月刊福祉	90 (11)	72-77	2007

山口直人	胃がん診療ガイドラインの患者・家族向け情報提供について	日本臨床増刊号	66	663-668	2008
	データベースの整備－基礎研究・臨床研究，がんの本質にせまる	総合臨床	55	416-418	2006
	少数回数のPBL テュートリアル の体験が卒業時および卒業後の臨床 能力へ及ぼした効果	医学教育	37	277-283	2006
	Cross-reactivity of influenza A (H3N2) hemagglutination-inhibition antibodies induced by an inactivated influenza vaccine	Vaccine	24	5966-5969	2006
	Childhood leukemia and magnetic fields in Japan: a case-control study of childhood leukemia and residential power-frequency magnetic fields in Japan	Int J Cancer	119(3)	643-50	2006

